



発行所
三池炭鉱労働組合
大牟田市不知火町2
電話 3033番
編集兼
発行人 渡田 紀生

印刷工場にて新活字整備のため、新聞発行が遅れたことを深くお詫言いたす。本号から新活字を使用しました。

反撃体制の確立へ

行動方針に基いて指示を発す

われわれは、就労後の闘いを総括して展望を明らかにし、長期抵抗路線に立った反撃の決意と邁進を以て討議を深め、一月余の大衆討議を重ねて行動方針が確定された。組合ではさきから全体の意志統一を以て、第一次行動を開始するに当り、五月二十五日「行動方針に基いて第一次行動に関する指示」(指示第五号)を、さきよりに指示した。

情勢分析(大要)

まず内部情勢については、三池労働組合の闘いが激化され、三池労働組合が孤立・独走で抵抗闘争を決定しているのなかに、第二組合の指導方針では決して組合員の生活と権利を守れないことを警告がなされ、また、総評・炭労の新運動方針とわれわれの行動方針の基調は全く同一基盤に立つものであることが明らかとなった。一方、会社の動きは一万五千トンの増産が問題となっており、三池労働組合の内部がくわんを指して反撃を検討中であり、あらゆる手を使って思想攻撃を加えてきている。

今後の行動に備える問題点

(大要)

大衆討議の徹底の中から次の行動である「反撃」の条件を明らかにする。
①各級機関ならびに幹部は全体の前進のため「大衆の言葉に耳を傾けその経験願望、批判に深く学び理解

②分会役員・組長などの任務を解明し設定せよ。
③分会役員は、一つの組合としての機能を分会が発揮できるように活動し、い

④分会役員・組長などの任務を解明し設定せよ。
③分会役員は、一つの組合としての機能を分会が発揮できるように活動し、い

全力あげて取組む

中央委強力に平和斗争を推進

参院選はすでに終戦に入っているといわれる。組合では全国区阿部竹松、地方区高口等(福岡)、森中守義(熊本)の三氏をすでに機関決定し、闘いをすすめてきたが、さき、闘いを強力にするため、去る五月二十日の中央委員会討議で、具三池労働組合として、今回の平和斗争は従来よりもまして重大な斗争目標である。

部候補には一人三票を絶対目標とする。阿部候補の当選は最低四〇万票が必要で全炭労の組織人員は二万人。一人三票が絶対必要である。

公然たる敵対的行動などは許されない。護憲・平和・反独占の指針は地域住民との連けいをもとに、労働者進歩を力とする。労働者進歩を力とする。労働者進歩を力とする。

側有力候補二名の対決の場合、護憲はめがけられ、このため従来の実績(二八万)のため倍増得票をはからねばならない。



全国区 阿部竹松



地方区(福) 高口 等



地方区(熊) 森中守義

④護憲 ⑤平和 ⑥反独占 具体的目標として全国区阿

就任に当って

炭労委員長 古賀 定

三池労働組合員及び家族の協定を以て、差別強制的からならぬ合理的な面が出てくるので、実態は握るよう二、三、第四組の組合員の実態・動向はどうか。
④護憲・研究会を開設せよ。①組織部長会議の決定方針に従い支部学習会、研究会を開設し活動家の育成を図ること。
⑤支部毎に運営委員(正副各一名)の選任。
⑥、会員に適切な実践目標(調査活動、研究・報告、教育など)を与えること。
⑦、当面は行動方針の具体化についての討議を中心とする。

保安団交ひらく

当面六項目を要求

組合ではひとまず災害を月一回一回の組合指導部の巡回入坑をさせよ。⑥有資格者の認議を明示して無資格者の使用を止めよ。六項目を当面の要求として厳重に要求したこの交渉で若林所長は「重大災害ひんぱんに発生しては遺憾に思っている」と表明したが、当日の交渉は要求したと認められ、交渉は緊急に進行させることになったので、その構成などを含めて事務折衝を早急にも、全員が保安確立のため努力すべき努力

はばからぬ支配階級の反動請政策との対決が不可欠であ